

ライフステージ		小学生期		中学生期		高校生期		特に若者		成人期 成人一般			特に高齢者			
各期の特徴 重点領域		主体的な行動、社会や環境への興味を通して、消費者としての素地の形成が望まれる時期		行動範囲が広がり、権利と責任を理解し、トラブル解決方法の理解が望まれる時期		生涯を見通した生活の管理や計画の重要性、社会的責任を理解し、主体的な判断が望まれる時期		生活において自立を進め、消費生活のスタイルや価値観を確立し、自らの行動を始める時期		精神的、経済的に自立し、消費者市民社会の構築に、様々な人々と協働して取り組む時期			周囲の支援を受けつつも人生での豊富な経験や知識を消費者市民社会構築に活かす時期			
藤枝市の取組み	事業名	親子おこづかい講座		賢い消費者の卵育成事業		『社会への扉』を活用した講座		新入生セミナー		冠講座		消費者講演会	見守り者講座	障害者講座	出前講座 悪質商法あれこれ	
	対象者	1・2年生親子		小学5年生	中学2年生	支援学級	高校生		1年生		1～4年生		一般市民	・民生委員 ・自治会役員 など	障害のある市民	さわやかクラブ 地域のサロン など
	目指すべき姿	お金には限りがあるため、必要な物(Needs)と欲しい物(Wants)を区別し、自分なりの考えで計画的に買い物ができる		将来、自分なりの価値観を持って、主体的に豊かな消費生活を送ることができる	消費者としての行動が社会に及ぼす影響を認識し、どのように行動したらよいかを考えることができる	消費者として必要がないときは断ること、困ったときは相談することの大切さを身につける	自主性かつ合理的に社会の一員として行動する自立した消費者の育成を目指す		若者に多い契約トラブルの事例を知り、契約トラブルに遭った場合の相談窓口を知る		豊かな消費生活を送ることができる自立した社会人を目指す		豊かな消費生活を送ることができる自立した社会人を目指す	地域との連携で、消費者トラブルの解決を目指す	消費者として必要がないときは断ること、困ったときは相談することの大切さを身につける	豊かな消費生活を送ることができる自立した社会人を目指す
消費者市民社会の構築	消費がもつ影響力の理解	消費をめぐめるものと金銭の流れを考えよう		消費者の行動が影響や経済に与える影響を考えよう		生産・流通・消費・廃棄が環境、経済や社会に与える影響を考えよう		生産・流通・消費・廃棄が環境、経済、社会に与える影響を考える習慣を身に付けよう		生産・流通・消費・廃棄が環境、経済、社会に与える影響に配慮して行動しよう		消費者の行動が環境、経済、社会に与える影響に配慮することの大切さを伝え合おう				
	持続可能な消費の実践	自分の生活と身近な環境とのかかわりに気づき、物の使い方を工夫しよう		消費生活が環境に与える影響を考え、環境に配慮した生活を実践しよう		持続可能な社会を目指して、ライフスタイルを考えよう		持続可能な社会を目指したライフスタイルを探そう		持続可能な社会を目指したライフスタイルを実践しよう		持続可能な社会に役立つライフスタイルについて伝え合おう				
	消費者の参画・協働	身近な消費者問題に目を向けよう		身近な消費者問題及び社会課題の解決や、公正な社会の形成について考えよう		身近な消費者問題及び社会課題の解決や、公正な社会の形成に協働して取り組むことの重要性を理解しよう		消費者問題その他の社会の解決や、公正な社会の形成に向けた行動の場を広げよう		地域や職場で協働して消費者問題その他の社会問題を解決し、公正な社会をつくろう		支え合いながら協働して消費者問題その他の社会課題を解決し、公正な社会をつくろう				
	本物を見極めるモノの使い方を理解し、大切にすることを育む	本物にふれ、モノの価値を理解しよう ものづくりを体験しよう		消費行動がものづくりに与える影響を考えよう		自分や社会にとって、よりよいモノとは何かを考えよう		よりよいモノを選択する消費行動をとる習慣を付けよう		よりよいモノを選択する消費行動を実践しよう		よりよいモノを選択する消費行動について伝え合おう				
商品等の安全	商品安全の理解と危険を回避する能力	危険を回避し、ものを安全に使う手がかりを知ろう		危険を回避し、ものを安全に使う手段を知り、使おう		安全で危険の少ないくらしと消費社会を目指すことの大切さを理解しよう		安全で危険の少ないくらし方をする習慣を付けよう		安全で危険の少ないくらしと消費社会をつくろう		安全で危険の少ないくらしの大切さを伝え合おう				
	トラブル対応能力	困ったことがあったら身近な人に相談しよう		販売方法の特徴を知り、トラブル解決の法律や制度、相談機関を知ろう		トラブル解決の法律や制度、相談機関の利用法を知ろう		トラブル解決の法律や制度、相談機関を利用する習慣を付けよう		トラブル解決の法律や制度、相談機関の利用しやすい社会をつくろう		支え合いながらトラブル解決の法律や制度、相談機関を利用しよう				
	選択し、契約することへの理解と考える態度	ものの選び方、買い方を考え、適切に購入しよう 約束やきまりの大切さを知り、考えよう		商品を適切に選択するとともに、契約とそのルールを知り、よりよい契約の仕方を考えよう		適切な意思決定に基づいて行動しよう 契約とそのルールの活用について理解しよう		契約の内容・ルールを理解し、よく確認して契約する習慣を付けよう		契約とそのルールを理解し、くらしに活かそう		契約トラブルに遭遇しないくらしの知恵を伝え合おう				
生活の管理と契約	生活を設計・管理する能力	ものや金銭の大切さに気づき、計画的な使い方を考えよう お小遣いを考えて使おう		消費に関する生活管理の技能を活用しよう 買い物や貯金を計画的にしよう		主体的に生活設計を立ててみよう 生涯を見通した生活経済の管理や計画を考えよう		生涯を見通した計画的なくらしを目指して生活設計・管理を実践しよう		経済社会の変化に対応し、生涯を見通した計画的なくらしをしよう		生活環境の変化に対応し支え合いながら生活を管理しよう				
	災害時に適切な消費行動をとれる力	普段から、あわてないで行動しよう		普段と違う状態でも、あわてず冷静な行動をしよう		非常時の消費行動を考えてみよう		非常時に落ち着いて消費行動をしよう		日ごろから非常時に備えた消費行動をしよう		冷静な消費行動の大切さを伝えよう				
情報とメディア	情報の収集・処理・発信能力	消費に関する情報の集め方や活用の仕方を知ろう		消費生活に関する情報の収集と発信の技能を身に付けよう		情報と情報技術の適切な利用法や、国内だけでなく国際社会との関係を考えよう		情報と情報技術を適切に利用する習慣を身に付けよう		情報と情報技術を適切に利用するくらしをしよう		支え合いながら情報と情報技術を適切に利用しよう				
	情報社会のルールや情報モラルの理解	自分や知人の個人情報を守るなど、情報モラルを知ろう		著作権や発信した情報への責任を知ろう		望ましい情報社会のあり方や、情報モラル、セキュリティについて考えよう		情報社会のルールや情報モラルを守る習慣を付けよう		トラブルが少なく、情報モラルが守られる情報社会をつくろう		支え合いながら、トラブルが少なく、情報モラルが守られる情報社会をつくろう				
	消費生活情報に対する批判的思考力	消費生活情報の目的や特徴、選択の大切さを知ろう		消費生活情報の評価、選択の方法について学び、意思決定の大切さを知ろう		消費生活情報の評価、選択の方法について学び、社会との関連を調べよう		消費生活情報を主体的に吟味する習慣を付けよう		消費生活情報を主体的に評価して行動しよう		支え合いながら消費生活情報を上手に取り入れよう				